熊保推連第１１号
令和４年７月１１日

熊本県保育推進連盟
（一社）熊本県保育協会
会員各位

熊本県保育推進連盟
会長　桑　原　岳　洋

第２６回参議院議員通常選挙のお礼

このたびの選挙で熊本県保育推進連盟は、松村祥史候補、吉岡伸太郎候補を応援して参りましたが、松村祥史候補は、御案内のとおり開票直後の速報において、安定した得票数にて当選確実が報じられ、また、当連盟の友党である自民党も、改選議席の過半数６３議席を確保し勝利を収めることが出来ました。

しかしながら、吉岡伸太郎候補は、念願の当選を果たすことができず、残念な結果となりました。

選挙に際しては期日前投票や投票用紙の個人名記入等のお願いを重ねて申し上げましたが、皆様方におかれましては前向きに実行していただき、深く感謝申し上げます。

今回の選挙は終わりましたが、来年度のこども家庭庁創設を控え、こども政策の新たな基本方針の具体化や、子ども･子育て支援に必要な財源の確保等を通して保育制度の量的拡充や質の向上を図る取組みは引き続き推進しなければなりません。そのためにも、私達の保育の現場を理解し、応援していただける議員の皆様の支援は、これからも続けて参りますので、御理解･御協力くださるようお願い申し上げます。

最後に、選挙における皆様方の御協力に改めて御礼申し上げます。